

# ちいきしんぶん

1.9  
2026(令和8) No.1457

■発行所／ライフケア群栄(株)高崎市小川木町312-15ビジネスパーク小川木 027(370)2262 027(370)2263  
ちいきしんぶんは、旧高崎市内の約9割のご家庭や事業所のポストに無料で投函させていただいている。新規お届けもしくはご不要等、配布に関する件は上記までご連絡下さい。



「中に入れて見上げたい」という来店者の声に応え、通り抜けられる構造

**恒例の鬼の豆まき**  
1月31日(土)~2月2日(月)

赤鬼が梁に登り、お客様までお菓子をまく。一日に数回実施。買い物がてら「福のおすそ分け」をもらいに出かけよう。

## 地球屋

◆電話: 0279-20-5536  
◆住所: 北群馬郡榛東村上野原1-1  
◆営業時間: 10時~17時(冬期16時)  
◆定休日: 火曜(元旦・祝日の場合は営業)



成長や幸せを願つて桃の節句に飾られていた。母や祖母たちが自らの着物を裂いて縁起物を作り、「たくさんの幸

せが降り注ぐように」と願いを込めて飾ったのが始まりとされる。同店では、つるし飾りの販売(190円)、オーダーメイド(5000円)を受け付けているほか、自宅で気軽に楽しめるキットも販売している。また、店内では体験講座も開催中。5つほどのパートを選び、1本つるし飾りが30分ほどで仕上げられるため、初心者にも好評だ。本格的に学びたい人には、週1度の教室もあり、随時入会を受け付けている。



見上げると幻想的な景色が広がる

**五嶋みどりwith MIDORI**

世界で活躍するヴァイオリニスト五嶋みどり、初登場。創設70周年の名門ルツェルン・フェスティバル室内管弦楽団とともに、クラシック音楽史に輝く名曲を一度に楽しめる特別な公演です。

**出演** 五嶋みどり(ヴァイオリン)  
ダニエル・ドッズ(リーダー)  
ルツェルン・フェスティバル室内管弦楽団

**曲目** ファビアン・ミュラー／ガーヤトリー狂詩曲  
メンテルスゾーン／ヴァイオリン協奏曲 ホ短調 Op.64 MWV O14  
モーツアルト／交響曲第41番 ハ長調 K.551(ジュピター)

**料金**(税込) 全席指定 S席 19,000円  
A席 15,000円 B席 12,000円  
U-25 3,000円(座席選択不可・当日引換)

**チケット購入**

■Web 高崎芸術劇場メンバーズ限定  
【登録無料】  
(24時間受付)

■電話 高崎芸術劇場チケットセンター  
027-321-3900  
(10:00~18:00/無休)

■窓口 高崎芸術劇場2Fチケットカウンター  
(10:00~18:00/無休)  
ほか高崎市内9か所の高崎市施設プレイガイド

**高崎芸術劇場**  
TAKASAKI CITY THEATRE  
JR高崎駅東口から徒歩5分 〒370-0841 高崎市栄町9-1

## まゆずみ眼科医院

- 日帰り白内障手術
- 神経眼科
- ドライアイ
- コンタクトレンズ

診療時間  
午前 8:45~12:30  
午後 15:00~18:00

休診日  
木曜日・日曜・祝祭日

初診・再診ともに電話での予約可能 ☎ 027-388-8461

## 新年の幸福は「つるし飾り」で始めよう

ギネス世界記録に認定されている巨大つるし飾り。飾りの総数13556個、全長7.5m、重さ280kgで2014年、ギネス世界記録に認定された。飾りの素材は、江戸時代～昭和期に人々の装いを彩った着物の生地。環境を意識し、化学繊維はほぼ不使用と文化的価値も高い。さらに、復興への希望と絆というテーマも秘める。店内では販売やオーダーメイド、体験講座なども開催。新年の始まりにふさわしい、幸福を呼ぶつるし飾りの魅力を紹介する。

### 幸せの願い渦巻くパワースポット

店内に足を踏み入れた瞬間、目の前に広がる光景に誰もが息を飲む。天井から降り注ぐように飾られているのは、ギネス世界記録に認定された世界一のつるし飾りだ。紅白のツルが外側を彩り、内側は色とりどりの金魚、俵、カメといった縁起物がまるで万華鏡のように煌めく。

この飾りが生まれた背景には、感動の物語がある。もともと服や古布・和雑貨を扱う店としてつるし飾りを展示販売していたが、震災を機に、この飾りが生まれた。この飾りが生まれた背景には、感動の物語がある。もともと服や古布・和雑貨を扱う店としてつるし飾りを展示販売していたが、震災を機に、この飾りが生まれた。この飾りが生まれた背景には、感動の物語がある。もともと服や古布・和雑貨を扱う店としてつるし飾りを展示販売していたが、震災を機に、この飾りが生まれた。

### タイプさまざま幸せ招く伝統の飾り

小学校3校の2年生も震災を忘れないために、そして復興への祈りを込めて、つるし飾りを作り始めた。作り手によって表情の異なる飾りが増えている。つるし飾りは元々、女兒の健やかな成長や幸せを願つて桃の節句に飾られていた。母や祖母たちが自らの着物を裂いて縁起物を作り、「たくさんの幸

せが降り注ぐように」と願いを込めて飾ったのが始まりとされる。

同店では、つるし飾りの販売(190円)、オーダーメイド(5000円)を受け付けているほか、自宅で気軽に楽しめるキットも販売している。また、店内では体験講座も開催中。5つほどのパートを選び、1本つるし飾りが30分ほどで仕上げられるため、初心者にも好評だ。本格的に学びたい人には、週1度の教室もあり、随時入会を受け付けている。

福が重なることで、今では桃の節句だけでなく新年や長寿の祝いにも喜ばれるつるし飾り。今年は、お気に入りのつるし飾りで、幸せを呼び込む一年にしよう。

福が重なることで、今では桃の節句だけでなく新年や長寿の祝いにも喜ばれるつるし飾り。今年は、お気に入りのつるし飾りで、幸せを呼び込む一年にしよう。